

平成27年度 地すべり対策事業 再評価調書

事業名	地すべり対策事業	地区名	はんだにきちく 半田2期地区																							
事業主体	徳島県	関係市町村	つるぎ町																							
事業概要	<p>(事業目的) 本地区は、吉野川中流域南岸に位置し、藤野日浦、東久保工区の地すべり防止区域により構成され、特産であるゆず、あたご柿などの栽培が行われている中山間農業地帯である。 斜面全体に崩積土が分布し、溪流沿いは浸食により斜面の不安定化が進むとともに、湧水の多発による湿地化により地盤の脆弱化が進行している。 当地区には、農地、農業用施設、人家、県、町道、集会所（一部は災害時の避難場所として利用）等の公共施設が存在し、社会的重要性も高い。このため、国土保全と民生の安定に資することを目的に地すべり防止工事を行い、農業生産基盤及び生活基盤の維持・保全を図るものである。</p>																									
	<p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>163.1ha</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>13戸</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>排水ホ-リング工</td> <td>1,775m</td> <td>排水路工 500m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>承水路工</td> <td>80m</td> <td>土留工 2箇所</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">109,500千円（国50%, 県50%）</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td colspan="3">平成23年度～平成31年度</td> </tr> </table>			受益面積	163.1ha			受益戸数	13戸			主要工事	排水ホ-リング工	1,775m	排水路工 500m		承水路工	80m	土留工 2箇所	総事業費	109,500千円（国50%, 県50%）			工期	平成23年度～平成31年度	
受益面積	163.1ha																									
受益戸数	13戸																									
主要工事	排水ホ-リング工	1,775m	排水路工 500m																							
	承水路工	80m	土留工 2箇所																							
総事業費	109,500千円（国50%, 県50%）																									
工期	平成23年度～平成31年度																									
評価	<p>(事業の進捗状況) 平成26年度までに全7ブロック中、3ブロックを実施している。 平成27年度末の事業費進捗率は、41%である。</p>																									
	<p>(関連事業の進捗状況) 該当なし。</p>																									
項目	<p>(社会経済情勢の変化) 農業従事者の高齢化等により、地区の営農状況は厳しさを増しているものの、東久保工区は旧半田町の中では有数の農業地帯であり、藤野日浦工区においても果樹等の栽培への意欲は強い。また、近年ゲリラ豪雨等により多発する土砂災害により、防災意識も一層高まっており、農業生産・生活基盤の早急な保全への要望は強まっている。</p>																									
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 該当なし。</p>																									
目	<p>(事業の効果等) 地すべり活動が顕著である藤野日浦工区Ⅱ-a、Ⅱ-hブロック、東久保工区Aブロックではこれまでの対策工により地下水位の低下が図られており、引き続き、残計画の抑制工及び抑止工対策を進め、事業効果の発現を目指す。他ブロックについても事業推進により被害防止を図る。</p> <p>被害防止効果＝予想被害額／総事業費＝4.94</p>																									
	<p>(受益農家、関係機関の意向) つるぎ町及び地元は、早期完成を強く要望している。</p>																									
	<p>(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。</p>																									